



やまなし産保メールマガジン第121号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成30年12月25日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。

当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健職（保健師）よもやま話
- 【6】図書・研修用機器の貸出
- 【7】新着図書のご案内
- 【8】ご相談・ご質問コーナー
- 【9】編集後記

【1】研修会・セミナー

平成30年度の研修計画を順次ご案内しております。今回は、平成31年3月までの計画です。なお、下半期（10月～3月）の研修会・セミナーの予定表については、ホームページに掲載していますので「研修会のご案内」でご確認ください。

[<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar>]

当センターでは、皆様方の参加をお待ちしております。受講は無料です。

参加ご希望の方は、次の方法によりお申込みできますのでご利用ください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし

Webページから送信)

2. FAX (チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信)

【A】一般研修 (労働衛生・法律・保健指導等)

■「働く人の健康・体力づくり」

内容 労働者の健康保持増進のための身体活動の意義及び、健康・体力づくり運動の事例を紹介するとともにその実際についても解説します。

日時 平成31年1月17日(木) 14時～16時

講師 依田 武雄「(公財)日本健康スポーツ連盟 主任研究員」
(産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3734>

■「働き方改革推進法に伴う改正労働安全衛生法等について」

～産業医・産業保健機能の強化～

内容 長時間労働やメンタルヘルス不調などにより健康リスクが高い状況にある労働者を見逃さないため、産業医による面接指導や健康相談等が確実に実施されるようにし、産業保健機能を強化するとともに、産業医の独立性や中立性を高めるなどにより、産業医等が産業医学の専門的立場から労働者一人ひとりの健康確保のためにより一層効果的活動を行いやすい環境を整備するため労働安全衛生法が一部改正され、平成31年4月1日から施行されます。本研修は、産業医を対象に産業医・産業保健機能の強化等について解説します。

日時 平成31年2月6日(水) 14時～16時

講師 八巻 俊道(社会保険労務士)

会場 富士・東部保健福祉事務所 大会議場

日医認定産業医単位：生涯・申請中

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3769>

■「働き方改革推進法に伴う改正労働安全衛生法等について」

～産業医・産業保健機能の強化～

内容 長時間労働やメンタルヘルス不調などにより健康リスクが高い状況にある労働者を見逃さないため、産業医による面接指導や健康相談等が確実に実施されるようにし、産業保健機能を強化するとともに、産業医の独立性や中立性を高めるなどにより、産業医等が産業医学の専門的立場から労働者一人ひとりの健康確保のためにより一層効果的活動を行いやすい環境を整備するため労働安全衛生法が一部改正され、平成31年4月1日から施行されます。本研修は、産業

医を対象に産業医・産業保健機能の強化等について解説します。

日時 平成31年2月7日（木）14時～16時

講師 八巻 俊道（社会保険労務士）

会場 中富総合会館 視聴覚室

日医認定産業医単位：生涯・申請中

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3771>

■「働き方改革推進法に伴う改正労働安全衛生法等について」

～産業医・産業保健機能の強化～

内容 長時間労働やメンタルヘルス不調などにより健康リスクが高い状況にある労働者を見逃さないため、産業医による面接指導や健康相談等が確実に実施されるようにし、産業保健機能を強化するとともに、産業医の独立性や中立性を高めるなどにより、産業医等が産業医学の専門的立場から労働者一人ひとりの健康確保のためにより一層効果的活動を行いやすい環境を整備するため労働安全衛生法が一部改正され、平成31年4月1日から施行されます。本研修は、産業医を対象に産業医・産業保健機能の強化等について解説します。

日時 平成31年2月14日（木）14時～16時

講師 八巻 俊道（社会保険労務士）

会場 甲州市民文化会館 第2研修室

日医認定産業医単位：生涯・申請中

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3772>

■「働き方改革推進法に伴う改正労働安全衛生法等について」

～産業医・産業保健機能の強化～

内容 長時間労働やメンタルヘルス不調などにより健康リスクが高い状況にある労働者を見逃さないため、産業医による面接指導や健康相談等が確実に実施されるようにし、産業保健機能を強化するとともに、産業医の独立性や中立性を高めるなどにより、産業医等が産業医学の専門的立場から労働者一人ひとりの健康確保のためにより一層効果的活動を行いやすい環境を整備するため労働安全衛生法が一部改正され、平成31年4月1日から施行されます。本研修は、産業医を対象に産業医・産業保健機能の強化等について解説します。

日時 平成31年2月21日（木）14時～16時

講師 八巻 俊道（社会保険労務士）

会場 山梨県医師会館 講堂

日医認定産業医単位：生涯・申請中

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3773>

■「労働者の健康を守るために」＜衛生管理者等レベルアップ研修 202＞

～職場の環境改善（メンタルヘルス不調・過重労働による健康障害防止対策及び労働時間の適正な把握）のために使用者が構すべき措置に関するガイドライン等）について～

内容 働く人の心の健康確保、過重労働による健康障害を未然に防ぐためには、現場における産業保健スタッフ、さらには人事労務担当者を加えたすべての産業保健関係者が基本的な産業保健対策を理解するとともに、労働安全衛生法を中心とした関係法令、指針やガイドラインに習熟している必要があります。本講では、労働衛生対策の基本に立ち、職場におけるメンタルヘルス対策、過重労働対策及び職場における労働衛生管理体制（衛生委員会の進め方）等、日々の活動の基礎知識や考え方について事例を交えながらお話しします。

日時 平成31年1月25日（金）14時～16時

講師 八巻 俊道（社会保険労務士・メンタルヘルス対策促進員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3738>

■「衛生管理者が行う労働者の健康管理」＜衛生管理者等レベルアップ研修 203＞

内容 労働者の健康管理というと健康診断を実施するなどして、肉体的な健康を保つというイメージがあります。それも大切ですが、健康を損なわない働き方ができるように調整をしたり、職場環境を整えたりすることも必要です。（労働衛生の3管理）健康管理活動の中心となるのは産業医の先生になります。また、大手企業では医療の専門職である看護職を配置しているところもあります。しかしながら、多くの企業では看護職の配置はなく、産業医も嘱託契約で月1回程度の活動のため、難しい部分もあります。実際に企業内において中心的立場で活動を行っていくのは衛生管理者（50人未満は推進者）になります。本研修では、医療の専門職ではない衛生管理者（推進者）が労働者の健康管理をどのように進めていけばいいのか、そのポイントおよび産業医との連携の仕方等についてお話いたします。

日時 平成31年1月29日（火）14時～16時

講師 高橋 英尚「山梨産業保健総合支援センター 所長」
（医師）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3740>

■「粉じん作業場・有機溶剤作業場の作業環境管理」＜衛生管理者等レベルアップ研修 205＞

内容 粉じん作業場や有機溶剤作業場を有する事業所の作業環境管理のポイント等を労働衛生工学の専門家が解説します。

日時 平成31年2月22日（金）14時～16時

講師 望月 明彦「山梨厚生病院 予防医学センター 調査役」
（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3783>

■「労働安全衛生法の理解を深める」＜衛生管理者等レベルアップ研修 204＞

～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～

内容 労働安全衛生法は、昭和47年（1972年）に制定されて以来、46年が経ちまし

た。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。

日時 平成31年2月27日（水）14時～16時

講師 雨宮 隆浩「雨宮労務管理事務所 所長」
（特定社会保険労務士・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3787>

【C】事業者・労働者向けセミナー

■「がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために②」

～治療と就労のバランスを支えるヒント～

内容 近年、増えているがんを持つ労働者が、治療と就労のバランスがとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討も含め解説します。

日時 平成31年2月26日（火）14時～16時

講師 前澤 美代子「山梨県立大学 准教授」
（がん専門看護師・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3785>

【D】メンタルヘルス研修

■「マインドフルネスの効果を体験してみませんか！」

内容 マインドフルネスは、禅の瞑想をベースにしています。

呼吸、食べ物、飲み物、歩行などを通じて、今、このときの体の感覚に意識を向け、過去や未来にとらわれるのではなく瞬間の体験を大事にする心構えをつくるものです。うつ、不安に対して有効性のあるアプローチです。本講座では、専門家の臨床心理士がわかり易く解説します。

日時 平成31年1月21日（月）14時～16時

講師 笠井 正一（臨床心理士・産業カウンセラー）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3736>

■「職場での雇用管理とメンタルヘルス対策」

～発達障害のある方及びメンタルヘルス不調者への対応～

内容 ①発達障害の特性に応じた関わり方について基礎知識を紹介します。

②メンタルヘルス不調により休職となった方の職場復帰のポイントと障害者職業センターで行っている職場復帰支援（リワーク支援）について紹介します。

日時 平成31年2月8日（金）14時～16時

講師 堂本 朗子（山梨障害者職業センター 上席障害者職業カウンセラー）

日高 幸徳（山梨障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3775>

■「ストレスチェック制度に基づく職場環境改善について」

～職場環境改善に着手するための知識とスキル～

内容 事業者に対して義務付けられたストレスチェック制度については、その結果を集団ごとに分析して職場環境改善に活用することが重要となっています。本研修では、これから職場環境改善を始めようとしている事業場の担当者向けに、職場環境改善をどのようにスタートするのか、その方法等について学んでいただきます。

第1部 「講義」

ストレスチェック制度における職場環境改善の進め方の基礎について
第2部 「グループワーク」

職場環境改善のハードルとこれから乗り越える工夫について

日時 平成31年2月20日（水）14時～16時

講師 長田 暢子（メンタルヘルス対策促進員・産業保健相談員・臨床心理士）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：無

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3781>

【E】産業保健関係者事例検討会

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

内容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

（臨床心理士・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 2階 会議室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅢ】

☆Ⅲ-2回目

日時 平成31年 1月 9日（水）14時～16時30分

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3727>

☆Ⅲ-3回目

日時 平成31年 2月13日（水）14時～16時30分

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3777>

☆Ⅲ-4回目

日時 平成31年 3月13日（水）14時～16時30分

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3789>

【F】産業カウンセリング研修

■「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）」＜Ⅱ期シリーズ：4回＞

～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～

内容 現場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学びいただきます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。

講師 中村 幸枝「エヌ心理研究所 所長」

（産業カウンセラー・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 2階 会議室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ-4回目

日時 平成31年1月11日（金）14時～16時30分

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3673>

■「職場の人間関係」

～お互いが支え合うコミュニケーション～

内容 心の病の原因の第1位は「職場の人間関係である」と言われています。ご自分のコミュニケーションスキルを磨き、楽しい仕事をしませんか。

日時 平成31年2月19日（火）14時～16時

講師 後藤 由美子（臨床心理士・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3779>

■「職場のメンタルヘルス”ハラスメントのない職場をつくる”」

～聴く・伝えるコミュニケーション～

内容 職業生活におけるストレス等の原因トップは、「職場の人間関係の問題」です。意見の対立や価値観の違いは、時にはハラスメントに発展してしまうこともあります。相手との違いを聴く自分の視点や受け止め方を柔軟にし、働きやすい職場環境をつくることをテーマにした研修です。

日時 平成31年3月19日（火）14時～16時

講師 長田 暢子「(株)グリーンハート 代表取締役」

（臨床心理士・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3791>

【2】産業保健トピックス

- ◆「医師の働き方改革に関する検討会」が医師の労働時間短縮に向けた取組を緊急アピール（厚生労働省）

「働き方改革実行計画」（平成 29 年 3 月 28 日働き方改革実現会議決定）を受けて、厚生労働省設置の「医師の働き方改革に関する検討会」が、医師の睡眠確保の重要性を踏まえ、医師の労働時間短縮に向けた取組の着実な実施を求める声明を取りまとめました。
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02920.html

⇒医師の労働時間短縮に向けて（医師の働き方改革に関する検討会）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000456411.pdf>

- ◆医療機関の管理者の皆様へ 「働き方」が変わります!!（山梨労働局）

https://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/uploads/2018/12/leaf_iryoukikankanrisya.pdf

- ◆労働災害の発生状況（山梨労働局）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000351453.pdf>

- ◆死亡災害発生状況（山梨労働局）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000351441.pdf>

- ◆「過重労働解消相談ダイヤル」の相談結果（山梨労働局）

「長時間・過重労働」に関する相談が 204 件（40.7%）で最多

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/3760>

- ◆山梨県特定最低賃金が変わります！（山梨労働局）

山梨県自動車・同附属品製造業最低賃金は 21 円引上げて 896 円に

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/3761>

- ◆平成 29 年における監督指導の実施状況（山梨労働局）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/3742>

- ◆治療と仕事の両立支援対策の推進について（厚生労働省）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/3731>

⇒「治療と仕事の両立支援の総合的対策」はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/uploads/2018/11/b3a93d533ccf8cbff26416e92708b6c3.pdf>

⇒「治療と仕事の両立支援の総合的対策の解説」はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/uploads/2018/11/d17a0f0bae4b2d07e3367db4796a9180.pdf>

【3】アラカルト

☆研修・セミナーについての質問を歓迎します！

当センターでは、事業場の抱えている産業保健の様々な問題について、経験豊富な各分野の専門スタッフが具体的な解決方法等についてお手伝いしています。研修・セミナーの講師に聞いてみたいことなどありましたら、事前にご質問を受け付けていますので「研修申込書」に内容をご記入の上、FAXまたはメールで送信してください。

なお、質問者名を伏せて開催日に回答いたしますので、ご安心してご利用ください。

FAX 055-220-7021

URL <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

☆インフルエンザ流行入！

山梨県は、12月20日、県内がインフルエンザの流行期に入ったと発表しました。インフルエンザにかかった人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫とともに放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによって感染します。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

山梨県

<http://www.pref.yamanashi.jp/eikanken/influenza.html>

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

【4】産業保健相談員の窓

産業保健相談員（労働衛生工学担当）の望月です。

山梨産保の設立時より相談員を承っております。

このコーナーでは、作業環境測定士、労働衛生コンサルタント及び有害物関連の技能講習講師として、これまでいただいた様々なご質問の中から、労働衛生工学に関するもので皆様の参考になるのではと思われる事柄をQ & A形式で掲載していきたいと考えております。

宜しく申し上げます。

<ケース1> 高い山はすでに酸欠！

～～～高山における酸素濃度測定器の感度合わせ～～～

Q：富士山のような高山での仕事を請け負いました。山小屋の改修工事で浄化槽内に入るなど、酸欠状態での作業が予想されます。酸素濃度測定器を現場で使用する際、21%の感度合わせをしてもよいですか。

A：酸欠作業に携わる者にとって必須アイテムである酸素濃度計ですが、21%の感度合わせは、メーカーが海拔0mで行い出荷されています。

たとえば、甲府市（海拔260m）の酸欠場所で測定する際は、事前に21%の感度合わせを行ってから、酸欠場所にプロープを挿入して測定します。これは、

$$21 \times 0.97 = 20.4\%$$

の標高の場所を21%とすることです。誤差は3%程度で、繰り返し使用する計器の作動確認の意味でも実施をお勧めします。

しかし、お尋ねの高山での作業の場合は、状況が異なります。高山では大気圧が減少し、それに伴い酸素分圧も減少します。富士山頂ではほぼ13%の酸素濃度になります。18%未満が酸欠とされますから、酸素欠乏症である頭痛などが発生しやすくなるレベルにあります。そのような場所で、測定前に21%合わせを行ってしまうと、13%である場所を21%としてしまうことになり、大変危険です。

高山など条件的に酸欠状態が予想される場合は、21%合わせせずに、そのまま測定してください。

☆ 高い山、深い海、急流、断崖、・・・自然環境は美しさとともに、危険で過酷な一面も見せます。そのような場での慎重な対応も、日頃から準備し心掛けておきたいものです。

秋から、センターの事業のPRを目的に、県内各地の事業所を訪問しています。

訪問先では、「この人はどこから来た人？」と最初は少し警戒されながらも、健康管理に関心を持っていただいている事業所も多く、センターのサービスを早速活用くださる所もあります。今後も「産保センター」の知名度アップのため、1か所でも多くの事業所にご案内させていただけるよう、引き続き訪問活動してまいりますので、よろしくお願いいたします。

今回のよもやま話は、峡東地域のある事業所で考えた「両立支援」。その事業所は、ワイン醸造・販売、従業員約10名。従業員の健康管理を担当されている方に、健康診断の事後の措置等についてセンターが無料で提供するサービスの利用をお勧めしながら、働く方の健康管理についてお話をさせていただきました。

対応してくださったのは事業主の家族の女性で、日常のコミュニケーションから、従業員の生活や健康状態、健康管理の状況を細かく把握されていらっしゃいました。

健康管理の状況をお話してくださる中で、病気の治療が必要な従業員への対応について話題になりました。

「うちは職人気質の人が多く、自分の事は二の次。実際1人欠けても大変なことを、お互

いがわかっていますので、特に仕込みの時期など、どうしても仕事が優先になってしまいます。何かあってからでは遅い、忙しくても、一時期お休みされても、とにかく重症化させない。必要な治療は早く受けてほしい。そのあと元気になって、この先長く働いてもらう時間を考えれば、早いうちに対応していただく方がいいのです。もちろん、普段、働いていて体調が悪く感じた時も同じです。私自身が健康を優先しています。忙しくても、『病院行かせてね』と受診することもあります。健康あつての仕事です」と。

このお話から、従業員に元気に働いてほしい、労働力・豊富な経験や知識、技術を長く先まで大切にしたいという経営側の思いが、自然とその方の「治療と仕事の両立支援」につながっているのだと思いました。

そして、経営側の立場の方が「自分も健康優先」を実践することで、職場の健康意識の向上につながるでしょうし、体調管理のためのお休みはお互い様との「気を遣わせない気遣い」を感じました。

「治療と仕事の両立支援」は、大きな病気にかかった時だけのことではありません。体調が悪い時には受診や休養をし、また慢性の病気は治療を中断させずに、重症化を予防することも、大切な「治療と仕事の両立支援」です。

センターでは、両立支援促進員が、事業所訪問等により「治療と仕事の両立支援」をサポートします。治療を受けながら働きたい方、両立支援に関心のある事業所の皆さん、ぜひ産保センターをご活用ください。(保健師 小川理恵)

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。

【7】新着図書のご案内

【今月の新着図書】

今月は、ありません。

貸出検索・貸出状況はこちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【8】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっておりますので、どうぞお気軽にご利用ください。

産業保健相談員来所日（平成31年1月）

産業医学

平成31年1月 9日（水） 10時～13時 岡本

平成31年1月10日（木） 15時～17時 刑部

平成31年1月23日（水） 13時30分～16時30分 井上

平成31年1月30日（水） 11時～12時 金子

労働衛生工学

平成31年1月21日（月） 13時30分～16時30分 望月

保健指導

平成31年1月28日（火） 15時～17時 小田切

□メンタルヘルス

平成31年1月17日（木）14時～17時 平田

□カウンセリング

平成31年1月 9日16日23日30日（水）13時～16時 後藤

平成31年1月 4日（11日研修）18日25日28日 13時～16時 中村

相談日について

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

◇+◇

☆★寄せられた質問から★★☆

今月はお休みです。

【9】編集後記

今年もあと数日余りとなりました。全国的には災害の多い年で、その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」では、西日本豪雨や北海道地震などの自然災害により多くの方が被災したことから、災害の「災」が選ばれました。皆様にとってはどのような一年でしたでしょうか。私自身は、今年は新たな環境に身を置き、新たな出会いに恵まれ、新たな取り組み、新たな発見と、「新」な一年でした。新たな年も、また心を新たに、産業保健サービスの提供、情報発信に努めてまいりたいと思います。

今年一年、山梨産業保健総合支援センターの業務に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

来年も、また、どうぞよろしくお願い申し上げます。

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

merumaga@yamanashis.johas.go.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055（220）7020 【FAX】 055（220）7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
